

教育研究評議会議事要録

日時 平成17年 7月12日(火) 13:30~15:20

場所 事務局大会議室

出席評議員 遠藤(学長・議長), 大関, 中澤, 久慈, 藁科, 佐藤(三), 南條, 豊川, 矢島, 丹野, 石堂, 星野, 佐藤(敬), 對馬, 佐々木(甚), 宮田, 荒川, 加藤, 佐々木(大), 雨森, 吉田, 市川, 片野の各評議員

役員等陪席者 永井監事

監査室陪席者 新井室長

事務局陪席者 渡邊総務部長, 三浦総務課長, 齋藤入試課長他

配付資料

- | | | |
|-----|--------|--|
| 資料1 | (事前配付) | 平成18年度入学者選抜要項(案) |
| | (当日配付) | 修正資料 |
| 資料2 | (事前配付) | 平成18年度学生募集要項(推薦入学)(案) |
| | (当日配付) | 修正資料 |
| 資料3 | (事前配付) | 平成18年度学生募集要項(特別選抜)(案) |
| 資料4 | (当日配付) | 様式(1) |
| 資料5 | (当日配付) | 利益相反ポリシー等の検討に当たって知的財産創出本部としての考え方・利益相反ハンドブック |
| 資料6 | (当日配付) | 21世紀教育センター運営委員会報告要旨 |
| 資料7 | (当日配付) | 教育・学生委員会(第15回)議事要録(案) |
| 資料8 | (当日配付) | 研究・施設マネジメント委員会報告 |
| 資料9 | (当日配付) | 入学試験委員会議題等・平成18年度大学入試センター試験実施担当学部各試験場の当初割当数等 |

◎ 議事に先立ち、6月14日開催の教育研究評議会議事要録(案)の確認が行われ、承認された。

審議事項

議題1 平成18年度入試関係要項について

- (1) 平成18年度入学者選抜要項(案)
- (2) 平成18年度学生募集要項(推薦入学)(案)
- (3) 平成18年度学生募集要項(特別選抜)(案)

大関理事から、資料1~3に基づき、平成18年度における入学者選抜、推薦入学及び特別選抜に係る募集要項(案)について、理工学部学科再編計画、一般選抜及び特別選抜の募集人員の変更、一般選抜における旧課程履修者に対する経過措置、大学入試センター試験における「英語」のリスニングテストの扱い、個人情報への取扱い、平成18年度以降における帰国子女及び私費外国人留学生の秋季入学の廃止など昨年度との変更点等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認され、役員会へ提案することとした。

また、関連して、平成19年度以降の入学者選抜に関し、現行では各学部・各学科等でまちまちであり、複雑であることから、大学入試センター試験の扱い、第2志望も認

めることの必要性なども含め、学部全体として簡素化に向け見直しを行ってほしい旨要請があった。

続いて学長から、現在、平成19年度入学者選抜に関するアンケートを実施しているが、各学部間で配点、面接、小論文、試験時間など不揃いであり、受験生から見ても理解しにくい点が多い。優秀な学生の確保、志願者減の防止の観点から、第2志望を認めることの必要性も含め、見直しを行ってほしい旨要請があり、教授会で決定する前に担当理事、入試課とも協議願いたい旨発言があった。

報告事項

報告1 教員人事について

(1) 教員の昇任

佐藤評議員、豊川農学生命科学部長及び丹野地域社会研究科長から、資料4に基づき、下記教員の昇任について報告があった。

医学部 吉原 秀一（同学部講師） 助教授昇任（17.7.1 付け）

農学生命科学部 鈴木 裕之（同学部助教授） 教授昇任（17.7.16 付け）

地域社会研究科 佐々木純一郎（同研究科助教授） 教授昇任（17.7.16 付け）

報告2 科学研究費補助金に関する説明会について

中澤理事から、7月14日（木）14時から独立行政法人日本学術振興会の津田雅弘氏を招き、創立50周年記念会館みちのくホールにおいて開催することの説明があり、多数参加願いたい旨発言があった。

報告3 弘前大学利益相反ポリシーの検討について

中澤理事から、資料5に基づき、職員が産学官連携等の活動過程において、本来の職務である教育・研究等のバランスが崩れ、社会的に理解される行動がとれなくなるという「利益相反」について、今後本学として、社会から見ても適切に対処していると理解されるように、職員の活動をサポートできる体制の整備が必要であることなど知的財産創出本部及び知的財産審議会としての検討内容について説明があった。

また、当面は、一般的な産学官連携活動等における利益相反マネジメント体制を構築することとし、医学・医療分野における倫理等に関する規程等との整合性を図ったマネジメント体制は第2ステップとして検討する方向である旨説明があった。

なお、今後関係部署とも協議しながら委員会を組織する必要がある旨説明があり、加藤地域共同研究センター長から、センターとしても協力したい旨発言があった。

報告4 平成17年度学長指定重点研究について

中澤理事から、平成17年度学長指定重点研究の募集について、今年度の予算配分が決定次第、学内ホームページなどを通じて周知したい。また、学部からの申請件数は5～6件以内程度、施設・センターからの申請件数は1～2件程度を予定しており、7月末の申請期限を予定していることなどの説明があった。

関連して学長から、重点研究は、本学における研究の柱として、レベルアップできるよう支援したい。また、学部附属の施設・センターを育てて行く必要があるため、その研究グループをも支援して行きたい旨発言があった。

報告5 委員会報告

(1) 21世紀教育センター運営委員会

矢島センター長（同委員会委員長）から、資料6に基づき、6月16日開催の同委員

会について、次の事項の概要について説明があった。

- 平成18年度カリキュラム改正
- 国際交流科目（日本語・日本事情）による単位の代替
- 平成17年度北東北国立3大学単位互換実施要項

(2) 教育・学生委員会

大関理事から、資料7に基づき、6月29日開催の同委員会について、次の事項の概要について説明があった。

- 企業等及び卒業生等に対するアンケート調査
- 平成17年度前期「学生による授業評価アンケート」の実施
- 産業医から指摘された大学会館内「娯楽室」の取扱い
- 平成17年度前期授業料免除者の選考結果
- 平成16年度特に優れた業績による返還免除の認定結果
- 平成17年度優秀学生顕彰事業について ほか

(3) 研究・施設マネジメント委員会

中澤理事から、資料8に基づき、7月6日開催の同委員会について、次の事項の概要について説明があった。

- 競争的資金等に関する個人調書の作成
- 知的財産創出本部
- 平成17年度大学教育の国際化プログラム（海外先進教育実践支援）の申請
- 平成17年度弘前市総合防災訓練に伴う構内交通規制
- 「環境報告書」作成

(4) 入学試験委員会

大関理事（同委員会副委員長）から、資料9に基づき、7月4日開催の同委員会について、次の事項の概要について説明があった。

- 平成18年度以降の秋季入試（帰国子女・私費外国人）の実施
- 平成18年度大学入試センター試験の試験場設定（案）
- 平成18年度以降の大学入試センター試験実施担当学部
- 個別学力検査に係る入試情報テレホンサービスの廃止

報告6 その他

(1) オープンキャンパスについて

大関理事から、8月9日（火）にオープンキャンパスを実施することの説明があり、各学部等においても準備願いたい旨依頼があった。

(2) 次回以降の開催日を次のとおり予定することとした。

7月26日（火）15：00～（経営協議会との合同会議）

9月13日（火）15：00～